

中核地域生活支援センター大会 in 2019

千葉県地域再犯防止推進モデル事業 啓発フォーラム

社会的孤立から共生へ

～犯罪・非行の向こう側に見えて来るもの

中核地域生活支援センターでは、犯罪・非行を行った人にも数多く出会い、相談・支援を行っていますが、矯正施設等から出所した人の更生や再犯の防止にはさまざまな課題があります。彼らは、地域とのつながりが途切れ、社会の中での「居場所」や「出番」がないことから短期間に再び罪を犯すことが少なくありません。特に高齢や障害のある出所者が地域社会の中で生活していくためには、住むべき場所や頼るべき親族がなく、様々な問題を抱え、生活基盤の整備を図らなければならないのが実情です。

今年度の大会では、犯罪・非行を行った人の実態や支援について、専門的な立場から講演をいただくとともに、後半のシンポジウムでは、犯罪・非行を行う人の背景や必要な支援について、関係機関から実践報告と問題提起を受け、今後の取り組みの方向を探っていきたいと思います。

今大会は「千葉県地域再犯防止推進モデル事業」の啓発フォーラムとして位置付け、中核地域生活支援センター連絡協議会と千葉県の共催で行います。

日時：2019年8月2日（金） 10:00～16:00

会場：千葉県教育会館 大ホール

（JR千葉駅 20分、JR本千葉駅 12分、京成千葉中央駅 12分）

<開会あいさつ> 渋沢 茂（千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会 会長） 10:00

<基調講演> 「再犯防止のために私たちにできること」
講師 後藤弘子さん（千葉大学大学院社会科学研究院 教授） 10:10～11:40

<報告> 中核地域生活支援センター活動報告 11:40～12:10

<シンポジウム> 社会的孤立から共生へ 13:10～16:00

第1部 「当事者の話を聞く」

第2部 「千葉県地域再犯防止推進モデル事業 報告」

第3部 「社会的孤立から共生へ」

（シンポジスト）

岸 恵子さん（千葉県地域生活定着支援センター センター長）

副田一朗さん（認定 NPO 生活困窮・ホームレス自立支援ガンバの会 理事長）

岡本昌宏さん（NPO なんとかなる 共同代表）

（コメンテーター）後藤弘子さん（千葉大学大学院社会科学研究院 教授）

（コーディネーター）渋沢 茂（千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会 会長）

主催：千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会、千葉県

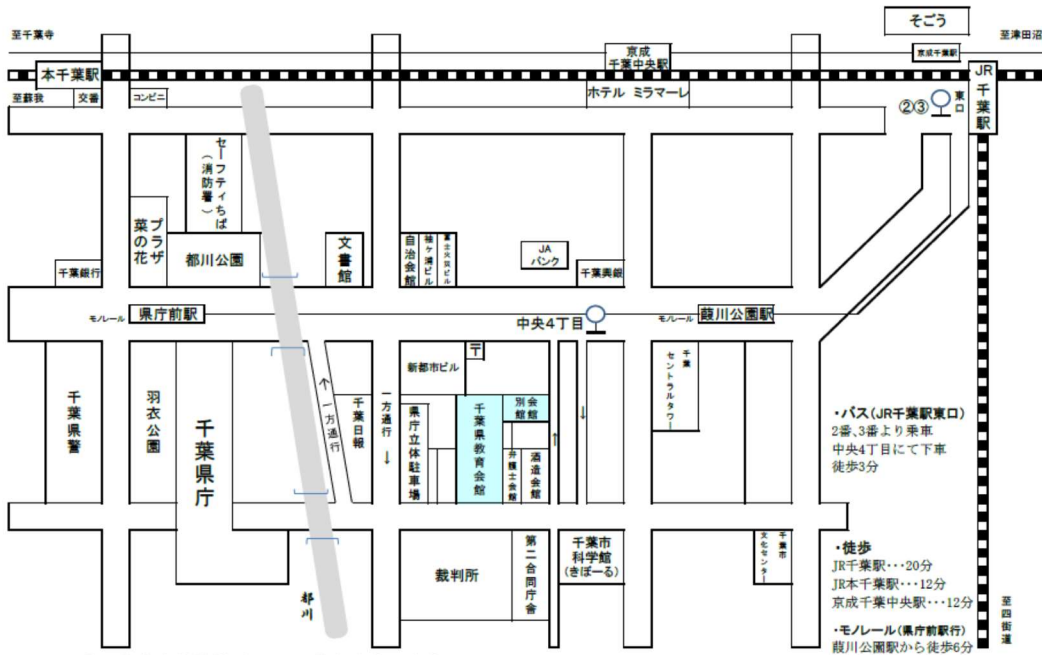
お問合せ先：中核地域生活支援センター「まるっと」

電話：047-409-6161 FAX：047-409-6162 Eメール：marutto@jigyoudan.com

定員：500名（先着順） 資料代：800円

※お申し込み方法：7月25日（木）までに裏面の参加申込書にてファックスまたはメールでお申し込みください。

会場案内 千葉県教育会館 大ホール



千葉市中央区中央 4-13-10

【徒歩】 J R 千葉駅 20 分、 J R 本千葉駅 12 分、 京成千葉中央駅 12 分

【バス】 (J R 千葉駅東口) 2 番、 3 番より乗車 中央 4 丁目にて下車 徒歩 3 分

「中核地域生活支援センター大会」参加お申し込み方法

7 月 25 日 (木) までに下記参加申込書にてファックスまたはメールでお申し込みください。

ファックス 047-409-6162

E メール marutto@jigyoudan.com

「中核地域生活支援センター大会」参加申込書

お名前	ふりがな
ご所属等	
ご連絡先	お電話：
	ファックス：
	E メール：
障害対応 必要な方は○で囲んでください。	車椅子用スペース / 手話通訳 / 要約筆記 録音資料 (DAISY) その他 ()
備考 大会にあたり、特に配慮が必要な事、質問等がございましたら、ご記入ください。	